

お詫びと訂正

『スコアアップ! 数学III実戦教室』に以下の誤りがありました
ここにお詫びし、訂正いたします

■Section 1 問題3

訂正箇所	p14 問題3 (2) (i)
誤	$\frac{\beta}{\alpha}$ の偏角 θ を求めよ. ただし, $0 \leq \theta < \frac{\pi}{2}$ とする.
正	$\frac{\beta}{\alpha}$ の偏角 θ を求めよ.

※ただし以下の条件を削除

■Section 1 問題3

訂正箇所	p16 解答 (2) (ii) の5行目
誤	$\frac{1}{ \alpha } = 1$ より $ \alpha = 3$
正	$\frac{3}{ \alpha } = 1$ より $ \alpha = 3$

※ $\frac{1}{|\alpha|} \rightarrow \frac{3}{|\alpha|}$ に

■Section 1 問題12

訂正箇所	p35 問題文 (1)
誤	線分 AB を 1 : 2 に内分する点を表す複素数を求めよ.
正	線分 AB を 2 : 1 に内分する点を表す複素数を求めよ.

※内分比率の訂正

■Section 1 問題7

訂正箇所	
誤	p 23-25
正	以下のページと差し替えになります

■問題7

$z_1=2+2i$, $z_2=-1+3i$ とし、複素数平面において $P(z_1)$, $Q(z_2)$ とする。また原点を O とし、直線 OQ に関して点 P と対称な点を $R(z_3)$ とおく。

(1) $\angle POQ = \theta$ ($0 \leq \theta \leq 2\pi$) とおくと、 $\cos\theta + i\sin\theta$ を求めよ。

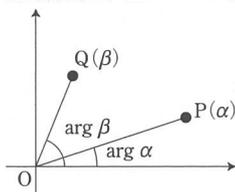
(2) z_3 を求めよ。

ここがPoint 《2直線のなす角, 線対称な点》

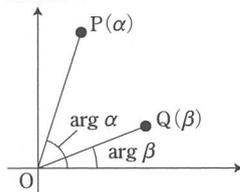
1. 直線のなす角

複素数平面上において、0でない2つの複素数 α , β ($\alpha \neq \beta$) が表す点を $P(\alpha)$, $Q(\beta)$ とする。原点を O とするとき、 $\angle POQ$ を求めよう。

O, P, Q , がこの順に
反時計回りに並んでいる場合



O, P, Q , がこの順に
時計回りに並んでいる場合



実軸と線分 OP がなす角は $\arg\alpha$, 実軸と線分 OQ がなす角は $\arg\beta$ であるから

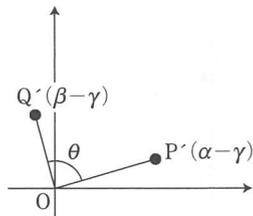
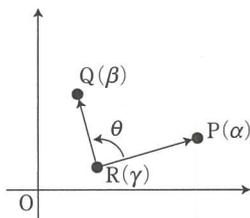
$$\angle POQ = |\arg\beta - \arg\alpha| = \left| \arg\left(\frac{\beta}{\alpha}\right) \right|$$

相異なる3つの複素数 α , β , γ が表す点をそれぞれ点 $P(\alpha)$, $Q(\beta)$, $R(\gamma)$ とするとき、 $\angle PRQ = \theta$ とすると、 \overrightarrow{RP} を θ 回転したのが \overrightarrow{RQ} であるから、 \overrightarrow{RP} を表す複素数 $\alpha - \gamma$ と \overrightarrow{RQ} を表す複素数 $\beta - \gamma$ を用いて

$$\angle PRQ = \left| \arg\left(\frac{\beta - \gamma}{\alpha - \gamma}\right) \right|$$

と表せる。

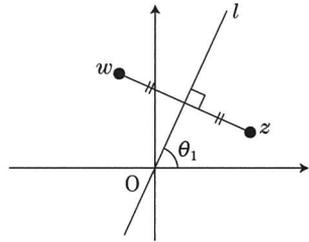
(注) $\angle PRQ$ は点 R を原点に一致するように点 P , Q を平行移動して求めることもできる(右下図参照)。



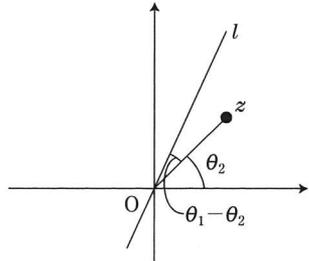
2. 直線に関して対称な点

直線 l を，原点を通り実軸とのなす角が θ_1 である直線とする。

点 z を直線 l に関して対称移動した点を w とするとき， w は次のようにして求めればよい。

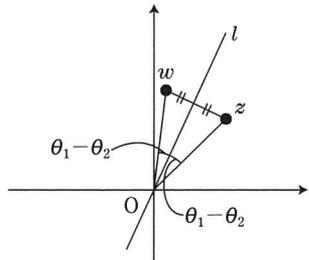


(i) z の偏角 θ_2 を求める． l と直線 Oz のなす角は $\theta_1 - \theta_2$ ．



(ii) w は直線 l に関しての z の対称点なので， z を原点のまわりに $2(\theta_1 - \theta_2)$ 回転したものが w となる．

$$w = \{\cos 2(\theta_1 - \theta_2) + i \sin 2(\theta_1 - \theta_2)\} z$$



| 解答 |

(1) $\theta = \angle POQ = \arg\left(\frac{z_2}{z_1}\right)$ である.

$$\begin{aligned}\frac{z_2}{z_1} &= \frac{-1+3i}{2+2i} \\ &= \frac{(-1+3i)(1-i)}{2(1+i)(1-i)} \\ &= \frac{2+4i}{4} = \frac{1+2i}{2} \\ &= \frac{\sqrt{5}}{2} \left(\frac{1}{\sqrt{5}} + \frac{2}{\sqrt{5}}i \right)\end{aligned}$$

であるから

$$\cos\theta + i\sin\theta = \frac{1}{\sqrt{5}} + \frac{2}{\sqrt{5}}i$$

(2) (1)より,

$$z_3 = (\cos 2\theta + i\sin 2\theta)z,$$

ここで $\cos\theta = \frac{1}{\sqrt{5}}$, $\sin\theta = \frac{2}{\sqrt{5}}$ より

$$\begin{aligned}\cos 2\theta &= 2\cos^2\theta - 1 \\ &= 2 \cdot \frac{1}{5} - 1 = -\frac{3}{5}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\sin 2\theta &= 2\sin\theta \cos\theta \\ &= 2 \cdot \frac{2}{\sqrt{5}} \cdot \frac{1}{\sqrt{5}} = \frac{4}{5}\end{aligned}$$

したがって

$$\begin{aligned}z_3 &= \left(-\frac{3}{5} + \frac{4}{5}i \right) (2+2i) \\ &= -\frac{14}{5} + \frac{2}{5}i\end{aligned}$$

← 3点 O, P, Q はこの順に時計回りに
並んでいるので

$$\angle POQ = \arg z_2 - \arg z_1$$

$$= \arg\left(\frac{z_2}{z_1}\right)$$

← $\frac{z_2}{z_1} = r(\cos\theta + i\sin\theta)$
となるように変形する.